



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年10月23日

上場会社名 日本高純度化学株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4973 URL https://www.netjpc.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 茂樹  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 小島 智敬 TEL 03-3550-1048  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月9日 配当支払開始予定日 2018年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の業績（2018年4月1日～2018年9月30日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	5,498	9.3	550	△0.2	626	3.8	455	7.8
2018年3月期第2四半期	5,031	30.5	551	49.3	602	41.5	422	35.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	79.02	78.18
2018年3月期第2四半期	73.48	72.84

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	13,251	11,225	83.9	1,926.46
2018年3月期	13,385	11,101	82.2	1,911.18

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 11,116百万円 2018年3月期 11,004百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2019年3月期	—	40.00	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年3月期の業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,200	△4.4	1,130	4.8	1,230	4.3	860	3.7	149.36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期2Q	6,317,200株	2018年3月期	6,317,200株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	546,700株	2018年3月期	559,200株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期2Q	5,762,068株	2018年3月期2Q	5,748,357株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・当社は、2018年10月25日（木）に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。  
四半期決算説明資料は当社ウェブサイトに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第2四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(会計方針の変更) .....	5
(追加情報) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当期の日本経済は設備投資の拡大に加え、賃上げと雇用改善を背景に個人消費も回復に転じ、期前半は実質GDPが3%成長を達成するなど順調に推移しました。しかし、米国の金融出口政策で世界の通貨供給量が鈍化し、さらに米中貿易戦争の激化で世界貿易が減速し、中国の景気後退や途上国の通貨不安など世界景気に陰りが広がりました。アベノミクスの下で拡大を続けた日本経済も期後半には輸出にブレーキが掛かり、加えて対イラン経済制裁による供給不安から原油価格が上昇して交易条件が悪化するなど、海外要因の変化によって景気拡大の勢いに鈍化の気配がみられるに至りました。

電子部品業界におきましては、自動車の電装化やデジタル家電、エッジコンピュータなどIoT化へ向けて新しい需要が高まってきています。牽引役であるスマートフォンにつきましては、高性能カメラ、OLED、非接触充電、画像認証など、高機能化へ向けて性能向上が進んでおります。一方、高機能化に伴い高価格帯となったことから、買い替え需要は鈍化傾向となっています。

当社におきましては、底堅い電子部品需要に支えられて引き続き好調に推移いたしました。ワイヤーボンディング用純金めっき薬品の販売はパソコンの買い替え需要、メモリー向け半導体需要に支えられて堅調に推移しました。パッケージ基板やスマートフォン向けの無電解めっき薬品につきましては、スマートフォンの高機能化に伴い技術的優位性から好調に推移いたしました。リードフレーム用パラジウムめっき薬品につきましては、昨年からのパラジウム価格高騰に伴う懸念から販売量の鈍化傾向が見受けられました。

その結果、売上高は5,498百万円（前年同四半期累計期間比9.3%増）、営業利益は550百万円（前年同四半期累計期間比0.2%減）、経常利益は626百万円（前年同四半期累計期間比3.8%増）、四半期純利益は455百万円（前年同四半期累計期間比7.8%増）となりました。

売上高の用途品目別内訳は、プリント基板・半導体搭載基板用2,005百万円、コネクタ・マイクロスイッチ用960百万円、リードフレーム用2,419百万円、その他113百万円であります。

## (2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	2018年3月末	2018年9月末	増減額	
			増減額	主な増減理由
流動資産	6,702	6,735	32	現金及び預金+234、受取手形及び売掛金△95
固定資産	6,682	6,515	△167	投資有価証券△195
資産合計	13,385	13,251	△134	—
流動負債	719	525	△193	買掛金△143
固定負債	1,564	1,499	△64	繰延税金負債△64
負債合計	2,283	2,025	△258	—
純資産合計	11,101	11,225	124	利益剰余金+224、その他有価証券評価差額金△141
負債純資産合計	13,385	13,251	△134	—

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2018年4月24日の「2018年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,394,495	4,629,335
受取手形及び売掛金	1,751,872	1,656,227
商品及び製品	139,821	134,040
原材料及び貯蔵品	259,635	224,040
その他	157,881	92,230
貸倒引当金	△948	△199
流動資産合計	6,702,758	6,735,675
固定資産		
有形固定資産	103,329	137,813
無形固定資産	143,938	135,804
投資その他の資産		
投資有価証券	6,388,215	6,192,618
その他	47,032	49,200
投資その他の資産合計	6,435,248	6,241,819
固定資産合計	6,682,515	6,515,436
資産合計	13,385,274	13,251,112
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	359,610	216,576
未払法人税等	229,487	180,116
賞与引当金	61,674	63,313
その他	68,950	65,904
流動負債合計	719,721	525,909
固定負債		
長期末払金	278,442	278,442
繰延税金負債	1,246,234	1,181,513
資産除去債務	39,593	39,665
固定負債合計	1,564,269	1,499,620
負債合計	2,283,990	2,025,530
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,283,196	1,283,196
資本剰余金	1,027,351	1,026,909
利益剰余金	6,774,312	6,998,525
自己株式	△1,303,344	△1,274,210
株主資本合計	7,781,515	8,034,421
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,221,223	3,080,140
繰延ヘッジ損益	1,863	2,090
評価・換算差額等合計	3,223,086	3,082,231
新株予約権	96,680	108,929
純資産合計	11,101,283	11,225,581
負債純資産合計	13,385,274	13,251,112

(2) 四半期損益計算書  
 (第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
売上高	5,031,512	5,498,571
売上原価	3,977,278	4,413,860
売上総利益	1,054,233	1,084,711
販売費及び一般管理費	502,305	534,150
営業利益	551,928	550,560
営業外収益		
受取利息	42	34
受取配当金	50,543	73,851
為替差益	354	1,025
その他	113	625
営業外収益合計	51,054	75,535
営業外費用		
営業外費用合計	—	—
経常利益	602,982	626,095
特別利益		
新株予約権戻入益	1,081	968
特別利益合計	1,081	968
特別損失		
固定資産除却損	3	0
特別損失合計	3	0
税引前四半期純利益	604,060	627,064
法人税、住民税及び事業税	189,938	174,303
法人税等調整額	△8,266	△2,555
法人税等合計	181,671	171,748
四半期純利益	422,389	455,315

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

（セグメント情報）

当社は、貴金属めっき用薬品製造事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。